

# 各教科の評価計画の例（中学校社会科）

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価資料 1	定期テスト	定期テスト	生徒の発表・対話
評価資料 2	単元テスト	単元テスト	ノート・ワークシート等への記述
評価資料 3	生徒の発表・対話	生徒の発表・対話	
評価資料 4	ノート・ワークシート等への記述	ノート・ワークシート等への記述	

# 中学校社会科 小单元「明治維新と近代国家の形成」の評価例

例：「小単元のまとめ」における「知識・技能」について、B評価と考えられる生徒の記述例と評価例

明治維新とは、列強から自分たち日本を守るにのぞける十分な力のある国づくりを  
めざした動きだったと考えました。

本時は、明治維新の意味や意義についての概念的な知識が理解できているかについて評価を行う時間として計画されているため、明治維新の目的とそれが果たした役割について説明できていることから「おおむね満足できる」状況(B)と考えられる。

例：「小単元のまとめ」における「思考・判断・表現」について、B評価と考えられる生徒の記述例と評価例

そう考えた理由は、大政奉還のおと、明治政府は統一国家であり、経済力や軍力  
諸国より劣っている列強と並ぶにのぞけるように、版籍奉還や廃藩置県を行い、日本  
を統一国家にするための改革を行っているし、軍事の点でも富国強兵をスローガンとして  
列強が東アジアに<sup>(勢)</sup>勢力を伸ばしていることに危機感を強め、徴兵令を出し全国統一  
の軍隊を作ろうとしていたからです。また近代化するために西洋の技術や知識  
を取り入れたり、国民の意識向上が近代化の基本だと考え、学制も公布した  
のも列強に対抗するための考えだからです。

本時は、明治維新の諸改革の目的、工業化の進展と政治や社会の変化、近代化がもたらした文化への影響などに着目し、小単元の学習課題である「『明治維新』とはどのような国づくりをめざした動きだったのか」について多面的・多角的に考察・表現しているか評価する時間として計画されている。国外や国内の情勢を関連付けて、目的やねらい、背景や影響、原因や結果などによって類型化したり、論理的に結び付けたりして多面的・多角的に考察できていることから「おおむね満足できる」状況(B)と考えられる。